

平成27年度

YURIKAGO 通信

《10月号》

H27.9.25

東京ゆりかご幼稚園



運動会にむけて

運動会・・・

運動会が近づいてまいりました。子ども達も、広い園庭で元気に競技、演技を行っています。慣れ親しんだ園庭で本番をむかえることができるのは、子どもにとっても大きな安心感を与え、のびのびとした演技と力を引き出すことでしょう。

昨年同様、トラックの周囲は基本的には立ち見となります。そしてお子様の出番の際には近くで見れるよう、保護者の方向土譲り合っていただくという形です。一部保育室とホール棟は開放致しますので、休憩や昼食をとって頂くことが出来ます。また園庭のトラック周辺以外で、競技や通行の妨げにならない場所にはシートを敷いて頂ける予定です。詳細は後日プログラムの中でご案内致します。

子どもたちの頑張りを認め、成長を称える素敵な会となりますよう、どうぞ皆様のご理解とご協力をいただき、譲り合いの精神であたたかく見守って頂きますようお願い申し上げます。



園庭の遊びから、、、「リスクを経験する権利」と「怪我をする権利」

2学期は外あそびが充実する季節。園庭の様々な場所で思い思いのあそびを見つけながら遊べるようになってきました。年少は主にクラス毎に、ある一定のエリアを決めて、学年担任、及びフリー教諭が点在する中でいくつかの遊びを選択して遊べるようになってきています。勿論担任のすぐそばで遊ぶお子さんが多いですが、年中、長と大きくなるに従い、そのエリアも広がりを見せ、より多くの選択肢の中から遊びを見つけ、友達同士で工夫しあい、没頭できるようになっていきます。

当園の園庭には、ご承知の通り多くのリスク要因があります。様々な生き物、木、石、池、川、坂、その他、多くの自然物が子ども達の成長を大きく促してくれる一方で危険要因ともなります。しかし、これを「子どもの成長に必要なリスク」と捉え、保育者の見守る中、危険を理解した上で、自ら取り組み、挑戦し、工夫し、使いこなしたりする中で、安全に楽しく遊ぶ術を覚え、本物の体験に裏打ちされた「生きる力」を身につけていくことができます。

その過程においては、時に擦り傷をつくって帰ることもあるでしょう。しかし子どもには「怪我をする権利」と、「怪我から学ぶ権利」があります。小さな怪我を経験することで大きな怪我を防ぐ術（感覚と知恵）を身につけていくことができます。逆に幼少期にこうした経験をする事無く育った子は、後に考えられないような大怪我をすることがあります。これは「ある時期（幼少期）に獲得することができなければ生涯獲得することが難しい」とされる「臨界期」と呼ばれる考えです。運動能力、言語、人間関係、社会性などと同様、幼少期に必要な経験としてご理解頂ければ幸いです。

もちろん「怪我はしないに越したことがない」のですが、あまり窮屈に考え、子どもが育つ機会を奪ってしまうことは最も不幸なことです。幼稚園では、この時期に必要な経験と育ちを保証してあげたいと考えております。



トンネルそり滑りへ 鉄腕クラブで作って下さった丸太ステップと屋外トランポリン



森のターザンロープ 新しくついたイスブランコとハンモックで色々なスイング遊び



モンキーブリッジ メタセコイヤの木登り丸太 薪はこび 手動ドリルで穴あけ



砂場のちゃぶ台 うんていの年長さん 太鼓橋の年少さん 森から走って保育室へ



森のステージで朝の会の年少さん 「森の恵み」集め・・・栗やドングリたくさん！



小川にはメダカ、アメンボ、ヤゴ、カワナ 草はらにはバッタ、コオロギ、カマキリ・・・



棚田での稲の観察・・・お米も実りもうじき収穫ですね。ヤゴが羽化する様子。



延長保育のティピー 暑い日は水浴び 里芋の葉にしずくが輝く 風が吹く日は凧！

いろいろな場所で食べるお弁当は最高！

「今日はお弁当どこで食べようか？」 そんな声が聞こえてくる水曜日の昼。
場所が変わるとお弁当も更に楽しく美味しくなります！



芝生広場

てっぺん広場

森のステージ

ホール

アトリエ ～造形～

芸術の秋！様々な造形活動が行われています。



↑ 園長がチェーンソーで切った木のくずと、森で見つけてきた自然物を使ったアート。



← ↑ 敬老の日ハガキ製作。
一生懸命作りました。
いかがでしたか？



↑ 年中さんは紙粘土で指人形製作
← こちらも年中さんが身体の仕組みと動きを
考えながら表現



引き渡し防災訓練



クラス的环境に応じ、指示に従い防御姿勢をとることができました。

畑から・・・

畑ではまだ夏野菜（ナス、ピーマン、オクラ）が立派に育ち給食の材料になっています。



同時に秋まき野菜の播種、植え付けも行っています。



年少 絵本の活動開始

絵本の貸し出しが始まった年少さん、、、おばあちゃんのように優しい中村先生に、絵本のことを教えて頂きました。これからもっと絵本が好きになりますように！



年中園外保育 <乗馬クラブ>

森を抜けて乗馬クラブに出かけました。森の中ではキノコの精が道案内をしてくれたり、様々なキノコを発見することができました。乗馬クラブでは、馬と触れあい、観察して、堆肥用の馬糞を頂いてきました。



年長園外保育 <上大島キャンプ場>

サマーキャンプの川遊びでも出かけた上大島キャンプ場で、陶芸の型に使う石を拾ったり、川石を使った遊びを楽しみました。園にも石は転がっていますが、ここには様々な種類の石が沢山あるので、子ども達も色、形、肌触りなどの違いを感じながら、自分のお気に入りの石探しに夢中になっていました。

また、施設内にある古民家を訪れ、釜戸、囲炉裏、柱、梁、土間、土壁、茅葺き屋根等、自然との結びつきの強い昔の家屋や生活様式に触れ、多くを学ぶことが出来ました。また、古民家の室内では「わらべうたサークル」の皆さんが、歌を披露してくださり、子ども達も一緒に参加させて頂き、とても温かい雰囲気の中で貴重な体験をさせて頂きました。

